

1. 緒言

プラントを構成する機器の1つである多管式熱交換器は円筒胴に多数の管を配置し胴側の流体と管側の流体で熱交換する機器である。多管式熱交換器において最も重要な溶接継手の一つである管と管板のシール溶接部

る。本装置を用いた管端溶接部の探傷方法を図2に示す。

4.3 Semantic Segmentationによるビード形状エ

4.8節

